

花王

つくば蘭展にて、再現した希少な蘭の香りを展示

花王は、蘭の香りの多様性に着目し、国立科学博物館 筑波実験植物園と共同で研究を行い、共同研究により再現した蘭の香りなどを、1月22日〜29日に開催された「つくば蘭展(筑波実験植物園)」にて展示した。

蘭科は、生物多様性らしき特徴で、蘭は実験植物園と共同で蘭の成り立ちを生涯追求し、しばしば生物多様性のシンボルとされる。しかし、日本に生息する蘭の約65%の種は環境が保たれていないと推定され、絶滅危惧種に指定され、地球規模では約4分の1の種に絶滅の危機がある。おそれがあると推定すると、精密分析機器を使用し、その結果を第23回世界蘭会議(2021年4月・台湾)にて、オンライン発表している。

●機器分析により同定された887の香気成分類出度合



に変化し、も稀にしか検出されない成分の割合が多いことが示された。

また、調査対象は世界の1%に満たない種類だが、蘭は他の園芸植物と比べ花の香りがはるかに多様で、バラやジャスミンのようにつくば蘭の香り

サステナブルなヘアオイルが好調

ウテナの「ゆず油ヘアオイル」が、シリーズ累計出荷500万個(2013年〜2022年)を突破した。100%植物由来原料のヘアオイルで、ベタつかず、髪の芯までサッと浸透し、広がる

母子手帳



第377回

「ゆず油ヘアオイル」ウテナ

2015年、北川村との出会った。翌年秋には、北川村産ゆず油を使



った商品にリニューアルし、パッケージでも原料の産地へのこだわりや、素材の有効活用について訴求するようになった。

川村の過疎化やゆず農家の実態を紹介し、これを機に、素材の有効活用だけでなく、収穫支援や子どもたちへのふるさと教育など、地域貢献の取り組みを本格的にスタートした。

さらに、ブランド転機としてもう一つ、2019年に渋谷で実施したイベント「エシカルサロン YUZU YOU」が挙げられる。

生活に豊かにすることに、地球に2つとないユニークな香りも永久に失

「ゆず油」は、北川村とウテナで種かした(同社)

「ゆず油」は、北川村とウテナで種かした(同社)

「ゆず油」は、北川村とウテナで種かした(同社)

ライオン 若田宇宙飛行士が出演する オンラインイベントに協力

ライオンは、生活環境、身体、経済、教育、情報などの状況に関わらず、すべての人により良いオーラルケアの機会を提供する「インタルーシブ・オーラルケア」活動の一環として、朝日新聞社総合プロデュース本部が主催した宇宙に滞在する若田宇宙飛行士とのオンラインイベント「教えたい若田宇宙飛行士『宇宙と地上の生活ってどう違うの?』」に協力した。

宇宙の歯みがきにおける課題を解決したプロセスを紹介

今回のイベントは、若田宇宙飛行士が使っている泡で出てくるハミガキ田宇宙飛行士が使うハミガキ「S」が紹介された。

宇宙生活では水は貴重な資源であるため、水を必要とする歯みがきは超節水で行う必要がある。

2020年にJAXAが公募した「宇宙生活/地上生活に共通する課題テーマ・解決策のアイデア募集」にて、同社が「すすぎが簡単なハミガキ」を提案。2021年にISSへの搭載が決定したこ

と、地球に2つとないユニークな香りも永久に失われつつあるという観点を取り組みを進めていく。

「ゆず油」は、北川村とウテナで種かした(同社)



「ゆず油」は、北川村とウテナで種かした(同社)

「ゆず油」は、北川村とウテナで種かした(同社)

「ゆず油」は、北川村とウテナで種かした(同社)

「ゆず油」は、北川村とウテナで種かした(同社)